

甲 通津中だより

校訓 自主 協調 実践

第11号 令和6年1月12日

発行 岩国市立通津中学校

Tel (0827) 38-1019

Fax (0827) 38-2705

あけましておめでとうございます。

今年もよろしく願いいたします。

校長 林 哲 史

皆さま方におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。昨年中は、本校教育活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。今年も生徒一人ひとりの成長を支援できるよう、教職員一同、全力で教育活動に取り組みますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

9日の始業式では、生徒たちは、新たな気持ちで臨んでおりました。特に3年生は、これまでに経験したことのない進路選択という試練を前に、より身の引き締まる思いだと想像します。表情も、他の学年とは少し違って見えました。初めてのことで不安は当然あると思いますが、不安をなくす（減らす）には努力するしかありません。努力すれば、自信が生まれ、余裕も出てきます。15の春に向けて、しっかり自分の力で乗り切ってほしいと願っています。

それでは、始業式で、生徒に話したこと（式辞）を掲載いたします。（抜粋）

この3学期は、「まとめの学期」とよく言われていますが、私は、「次の年の0学期」と考えています。3年生にとっては、高校生活に向けての準備期間である「高一の0学期」、1、2年生にとっては、進級後の2、3年生の準備期間として「中二、中三の0学期」という意味です。来年度の4月に、素晴らしいスタートをきるためには、この3学期の過ごし方が重要です。「学習内容で不安なところはないか」、「部活動で、身につけておきたい技術はないか」、「落ち着いた生活を送っているか」、「当たり前なこと、基本的なマナーは身につけているか」等、「高校生になるために」、「通津中の顔である最上級生として」、「後輩ができる立場として」、各学年の3学期をしっかり過ごしてください。3学期は、あっという間に過ぎていきます。一緒にがんばっていきましょう。

始業式・生徒会役員任命式

1月9日(火)、令和5年度第3学期の始業式がスタートしました。

始業式のあと、新生徒会執行部役員の任命式が行われました。新執行部に関連する記事を裏面に掲載しています。ご一読ください。



令和5年度生徒会執行部役員 退任

12月22日(金)、2学期終業式を前に、令和5年度生徒会執行部役員の退任式が行われました。令和5年1月10日に加藤前校長より任命書を手渡され、本格的に活動をスタートさせた生徒が、役員最後の日を迎えました。



退任する生徒一人ひとりが、感謝や思い出、新執行部に託す思いなどを話しました。何度も生徒総会を行ったり、新しい活動を模索したりと、『友愛』というテーマの下、自治的な活動に取り組んできました。体育祭では保護者・地域の方とともに取り組める競技を、あいさつ運動ではのぼり旗の作製を行うなど、地域とともに歩もうとする姿もありました。



退任した3年生は、今後、進路の目標に向けて取り組んでいきます。「受験は団体戦」とも言われます。通津中全体で、3年生をサポートしていきたいと思えます。

生徒会新執行部役員 リーダー研修会

12月22日(金)、終業式後、各学級に分かれて年内最後の学活を終えた生徒会新執行部の生徒は、早速、リーダー研修会に臨みました。まずは、旧役員や委員長から仕事の引継ぎを行い、委員会担当の教員と打合せを行いました。その後、校長講話、教頭とのオリエンテーションを行い、初日を終わりました。

1月5日(金)、リーダー研修会2日目でした。令和6年度の生徒会活動のテーマや年間の活動計画など具体的に取り組んで行きたいことを協議しました。

3学期、2年生は立志式、1年生は職業講話と、リーダーが活躍する機会がそれぞれあります。また、3年生を送る会、卒業式という大きな行事も控えています。さらに、小学生への通津中説明会もあります。

一つ一つの行事を成功させる中で、リーダーとしての成長と、それを支えるフォロアーやサポーターとしての全校生徒の成長を、そして通津中学校の発展を願っています。

保護者や地域の皆様にも、一層のご支援をよろしくお願いいたします。

地域の方に3年生が面接指導をしていただきました



12月に入り、3年生は三者懇談会や面接練習など、卒業に向けての取組が本格化しています。校長・教頭による面接練習に加え、12月19日(火)、20日(水)には地域の方を講師に招いての面接指導を行いました。

1月に入ると私立高校や国立高等専門学校などの推薦入試が始まります。そして、1月末には私立高校の一般入試が実施されます。2月には公立高校の推薦入試があります。

今は推薦入試に限らず、一般入試でも多くの高校が面接を実施します。面接官の質問に対する回答の内容が重要なことは言うまでもありませんが、尊敬語、謙譲語、丁寧語などの敬語も大切です。日頃から意識しておかないと、使い分けなど急な対応は難しいと思います。1・2年生も意識して敬語を使用してみると良いでしょう。

本校では、地域連携によるキャリア教育を今後も続けていきたいと考えております。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

